

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	利用者が地域と繋がりながら暮らし続けるよう、地域の催し等への参加を図り、ボランティアの受け入れを積極的に行っているが、一般の近隣地域の方々に来所して頂き催し等をしよに行うことによる交流が図られていない。	地域住民との交流を施設内でも更に図り、今以上にいきいきした生活を送れる支援をする。	運営推進会議等を通じて、自治会や民生委員の方々に協力を求め、施設での交流ができるようにする。	12ヶ月
2	2	回覧板や地域広報誌等を通じて施設の情報発信を行っているが、更なる地域での施設の特徴を発揮した社会貢献等が実現できていない。	地域催事等を通じて、認知症相談会等を行い、地域での役割を担うことで、地域における施設の認識を広げ、更なる交流を実現していく。	運営推進会議等を通じて、自治会や民生委員の方々に協力を求め、地域の催事でのニーズを知りながら、どのような貢献が可能かを検討し実現を図る。	12ヶ月
3	3	入居者ご家族とのコミュニケーションがまだまだ限られた機会でしか持っていない。	施設での入居者の日常的な様子について更なる情報提供機会を設け、入居者の施設生活に関するご家族の理解を深めて頂き、入居者・家族・職員の協力関係の深化を図る	月次での各入居者個人の施設生活におけるトピックスやまとめを作成し、ご家族に情報紙として送付する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。